

Title	語文 第62・63輯 編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 62-63
Issue Date	1995-01-15
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/68876">https://hdl.handle.net/11094/68876</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## 編集後記

▽信多純一先生の御退休の時を迎えた。長く大阪大学国文学科の発展に尽力された信多先生をお送りしなければならぬことはまことに残念なことである。前々からお知らせしていたように、ささやかながら信多先生の御退休を記念して、今回の『語文』は第六十二輯・第六十三輯の合併号として刊行することになった。

▽本輯は信多先生の記念の特集として、近世の論考を中心としてまとめることとした。御論考を御寄せ頂いた方々に感謝したい。

▽なお、信多先生の御退休を記念して最初本輯に『浪花烟花名録』を採録することを企画したが、頁数などの関係で別冊として和泉書院から刊行することになった。近世の貴重な資料であるので、合わせ求められることを希望したい。

(前田富祺)

## 語文 第六十二・六十三輯

平成七(一九九五年)一月十日 印刷

平成七(一九九五年)一月十五日 発行

編集・  
発行者 大阪大学国語国文学会

〒560 大阪府豊中市待兼山町一―一

大阪大学文学部国語国文学研究室

代表 信多純一

振替口座〇〇九四〇―四―二四六四一

電話 (〇六) 八五〇―五一一一

印刷 天理時報社